

夏生桐野作 **【OUT】** におけるパート・タイマーの女性の行動分析

マリケ・スバルデイ

0 5 4 2 0 1 4

マラナタキリスト教大学

文学部日本語学科

2 0 0 9

序論

1980年に、日本は**経済危機**に陥入り、1998年に、その**危機**は頂上に達した。この**危機**のため**株価**の**値段**及び**土地の値段**が**下落**した。その**結果**、**会社**は**社員**を**解雇**し、**生産コスト**を抑えるため、**賃金**の**安い**パート・**タイマー**を**雇用**したのである。

それと同時に、**パート・タイマー**、特に、**主婦**も**言**って**含**めた**女性**の**数**が**増加**したのである。**彼女**たちは**家計**の**収入**を**増**やすために、**パート・タイマー**になったのである。

桐野夏生作『O U T』には、**弁当工場**で働く**四人**の**主婦**が**描**かれている。**彼女**たちはそれぞれの**生活苦**から**逃**がれるため、**精力的**に働いている。**パート・タイマー**という**安い賃金**で働く彼女たちを、ある**小さなきっかけ**が**犯罪**へと導いていく。

本論文は、**パート・タイマー**、特に**女性**の**パート・タイマー**のである。**分析**にあたっては、**社会学**の**アプローチ**を使うことにする。^{とう}**当****アプローチ**を使うのは、**作品**の中の**実態**と**実社会**における**事実**とを**対照比較**するためである。

本論

夜から朝まで働くのは本当に大変だということを雅子、弥生、邦子、ヨシエは感じるのである。四人主婦は弁当の工場で夜の *SHIFT* で働くのである。彼女たちは毎晩単調な仕事をしてうんざりしているのである。それでも彼女たちは金を得るため、仕事なく仕事を続けるのである。しかし、いくら働いても、望みの金は手に入らないのである。

工場で働いて疲れ切った上に、彼女たちは主婦としても家で仕事をやらなければならないのである。工場と家での仕事は、彼女たちにストレスを与え、ジレンマへと陥らせていく。

金銭的な困難、積み重なった借金、家庭内での人間関係の不和、それらが次第に家庭内暴力へと変わっていく。このような状況の中で、金がすべてだと結論に彼女たちは行き着いていく。

弥生が家庭内暴力に遭遇し主人を殺したという事件が、彼女たちを殺人＝金を早く、また簡単に手に入れる方法だという考えに変わっていく。

結論

「OUT」という意味は、カミング・アウトできない、つまり人には言えないという意味である。桐野夏生作『OUT』に出ている登場人物たち

の**状況**は、**現実社会**において**生**じているものではない。しかし、パート・
タイマーで働く女性たちの現状は、決して満足いくものではなく、4人
の**女性**たちは**実社会**におけるパート・タイマーの**女性**たちを**代表**している
といえる。

DAFTAR ISI

KATA PENGANTAR

DAFTAR ISI

BAB I PENDAHULUAN.....	1
1.1. Latar Belakang Masalah.....	1
1.2. Pembatasan Masalah.....	5
1.3. Tujuan Penelitian.....	5
1.4. Metode Penelitian.....	6
1.5. Organisasi Penulisan.....	9
BAB II PEKERJA PARUH WAKTU IBU RUMAH TANGGA.....	10
2.1. Perkembangan Wanita Pekerja Paruh Waktu.....	10
2.2. Alasan Ibu Rumah Tangga Bekerja Paruh Waktu.....	13
2.3. Masalah yang dihadapi Pekerja Paruh Waktu Ibu Rumah Tangga.....	15
2.3.1 Kurangnya Kesejahteraan.....	15
2.2.2 Sempitnya Lahan Pekerjaan.....	17
2.4. Durasi Kerja Pekerja Paruh Waktu.....	20
2.5. Peran Wanita Pekerja Paruh Waktu sebagai Ibu Rumah Tangga.....	21

BAB III WANITA PEKERJA PARUH WAKTU DALAM NOVEL “OUT”	27
3.1. Tingkat Kelelahan Masako di pabrik Bento.....	28
3.2. Peran Masako sebagai Ibu Rumah Tangga.....	30
3.3. Kondisi Rumah Tangga Masako.....	32
3.4. Himpitan yang dialami Yoshie.....	36
3.5. Konflik Rumah Tangga Yayoi.....	39
3.6. Lilitan Hutang Kuniko.....	43
3.7. Dampak Lain dari Kehidupan Ekonomi yang Menghimpit Pekerja Paruh Waktu	46
BAB IV KESIMPULAN.....	50
DAFTAR PUSTAKA.....	54
SINOPSIS	
LAMPIRAN	
RIWAYAT HIDUP	